

倫理規範

本倫理規範は、2002年サーベンス・オクスリー法第406条、同法に基づき公布された米国証券取引委員会の規則、およびNASDAQ株式市場の上場規則に基づいて、Lam Research Corporation(「当社」)の取締役会が制定し、当社の全従業員、役員および取締役に適用されます。本倫理規範には、以下のことを推進するために合理的に必要な基準が含まれます。それらは、誠実で倫理的な行動(個人的および職務上の関係において実際に発生した、または外見上そのように受け取られる利益相反の倫理的な取り扱いを含む)、本規範発行者に対して義務付けられる定期報告書およびその他の広報発表による、完全で公正、正確かつ適時の理解できる情報開示、そして適用される政府の法律、規則、および規制の遵守です。

行うべきこと:

1. 正直かつ誠実に行動し、個人的および職務上の関係において実際に発生した、または外見上そのように受け取られる利益相反を倫理的に取り扱う。
2. 当社が証券取引委員会に届け出る、または提出する報告書および文書、ならびにその他の広報発表において、完全で公正、正確かつ適時の理解できる情報開示を行い、または行わせる。
3. 適用される政府の法律、規則、および規制を遵守する。
4. 本倫理規範の違反があった場合、早急に当社の法務部に報告する。

皆さんは、本倫理規範遵守に関する説明責任を負います。本倫理規範の規定を守らなかった場合、即時解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。報告された本倫理規範の違反または違反の疑いは、当社の倫理およびコンプライアンスプログラム憲章(報復禁止規定を含みます)に基づいて対処されます。

本倫理規範のいずれかの規定に関する免除の要求は、書面により、当社の法務部に提出する必要があります。それを受けて法務部は、要求が正当である場合、それを当社の最高倫理コンプライアンス責任者または取締役会に提出することを含め、適切な措置を講じます。

上級財務役員、その他の執行役員、および取締役会メンバーに関しては、取締役会が、監査委員会が行う勧告に従って、本倫理規範の免除を承認する唯一絶対的な裁量権を有します。上級財務役員、その他の執行役員、または取締役会メンバーの本倫理規範の免除、およびかかる免除の理由は、4営業日以内に、Form 8-K、または証券取引委員会およびNASDAQ株式市場上場規則で承認されたその他の方法で開示します。本倫理規範において、「上級財務役員」という用語は、最高経営責任者、最高財務責任者、および首席会計責任者(または、そのような会計責任者がいない場合は、コントローラー)、および同様の機能を果たす者を意味します。また「執行役員」という用語は、証券取引法の規則16a-1(f)において、当社の「役員」である者を意味します。